

2018年10月25日

## 「マツダ CX-8」を商品改良

—3種類のエンジンと多彩なシートバリエーションで、お客さまの多様なニーズに対応—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、3列シートクロスオーバーSUV「マツダ CX-8」を商品改良し、全国のマツダ販売店を通じて本日より予約受注を開始し、11月29日より発売します。



マツダ CX-8「XD L Package」

CX-8は、「3列目まで大人がしっかり座れる」パッケージングに、上質かつ洗練されたデザイン、日常の運転において街乗りから高速走行までドライバーの意図通りに走り、すべての乗員が安心し、そして楽しめる快適性・静粛性を兼ね備えた、マツダ国内最上位の3列シートSUVです。2017年9月の発表から1年間で3万台を超える受注<sup>\*1</sup>を獲得するなど、「多人数乗用車の新たな選択肢」として若いファミリーをはじめとする幅広いお客さまにご支持いただいています。

今回の商品改良では、豊かなトルクで長距離のクルージングを得意とする既存のクリーンディーゼルエンジンに加え、新たに2種類のガソリンエンジンを設定し、お客さまの多様なニーズに応えるエンジンラインアップを実現しました。

2.5リッター直噴ガソリンターボエンジン「SKYACTIV-G 2.5T」は、低速から中速、さらには高速域まで意のままに加速し、その手応えを感じ、さらに走りたくなるような、力強く上質な走りを実現しました。また自然吸気の2.5リッター直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G 2.5」は、アクセル操作に正確に反応し、街乗りで安心して運転できる扱いやすさを追求しました。豊富なシートの選択肢とこれら3つのエンジンの組み合わせにより、お客さまが自分のライフスタイルに最適な一台を選ぶ楽しさを提供します。

安定感ある走りを実現する「G-ベクタリングコントロール(GVC)」は、ハンドルを切った際の制御に加えハンドルを戻す際の制御を追加した「G-ベクタリングコントロール プラス(GVC プラス)」へと進化、高速走行での車線変更時や滑りやすい路面での車両の挙動を安定させ安心感を高めました。

併せて、衝突回避軽減ブレーキに夜間時の歩行者認知機能を追加や、3列シート周りの静粛性の向上を図り、乗員全員が安心して快適にドライブを楽しんでいただくための魅力を高めています。

さらに、最上級仕様のL Packageでは、必要な情報を的確に瞬間に読みとれる7インチマルチスピードメーターの採用や、インテリア照明の色味・配光の変更等により質感も向上させました。

マツダは今後も、日常のさまざまなシーンで「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を感じていただけるよう継続して商品改良を行うことにより、お客さまの人生においてかけがえのない存在となり、お客さまと特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

## ■「マツダ CX-8」商品改良：主な改良点は以下のとおり

### ●パワートレイン、操縦安定性、乗り心地、静粛性

- ・クリーンディーゼルエンジン「SKYACTIV-D 2.2」に加え、2.5リッター直列4気筒直噴ガソリンターボエンジン「SKYACTIV-G 2.5T」<sup>2</sup> および自然吸気の2.5リッター直列4気筒直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G 2.5」<sup>3</sup> を新たに設定
- ・新たに「G-ベクタリング コントロール プラス(GVC プラス)」を全車に標準設定し、高速走行時や滑りやすい路面でも安定した車両挙動を実現。意図しない急な動きを抑制し、乗員の不安感を軽減

### ●高い安全性能と利便性の向上

- ・アドバンスト・スマート・シティ・ブレーキ・サポート(アドバンスト SCBS)に夜間歩行者検知機能を追加<sup>\*4</sup>
- ・360° ビュー・モニターを25S L Package、25T L Package、XD L Package、XD PROACTIVE の各グレードに標準設定。その他のグレードにもメーカーオプション設定し、対象を全グレードに拡大
- ・コネクティビティシステム「マツダ コネクト」が Apple CarPlay<sup>\*5</sup> に対応<sup>\*4</sup>
- ・コネクティビティシステム「マツダ コネクト」が Android Auto<sup>TM</sup><sup>\*6</sup> に対応<sup>\*4</sup>

### ●デザイン、質感、室内における快適性の向上

- ・エアコンパネルデザインと各種スイッチ・ダイヤルのデザインを一新し、質感と操作性を向上<sup>\*4</sup>
- ・17インチと19インチアルミホイールの塗装を新色に変更<sup>\*7</sup> し、品質感を更に向上(形状変更なし)

### ●室内における快適性・静粛性の向上

- ・前席センターコンソールのアームレスト高を約15mm低くし、自然な着座姿勢で乗員の疲労を軽減
- ・3列目周辺(後方リフトゲート、および荷室フロア周り)の遮音性能を強化。これにより1列目から3列目までが普通の声量で会話できる静粛性をさらに向上。

### ●上質さと快適さを高めた「L Package」専用装備

- ・前席シート両側に、体との間にこもる不快な熱気を吸い出す「シートベンチレーション」機能を搭載
- ・3眼メーター中央に7インチのフルカラーTFT液晶を用いた「7インチマルチスピードメーター」を採用。安全装備の作動状態、制限車速、航続可能距離などの運転時に必要な情報を、ドライバーの視界中心付近に集中させると共に、アナログとデジタル表現の組み合わせによって、瞬間的な読み取りやすさを向上させ、安全で快適な運転に貢献。
- ・鏡面側の縁取りをなくしたフレームレスインナーミラーにより、視野拡大を図ると共に、併せて新造形のオーバーヘッドコンソールを採用することで、室内空間の洗練さを向上。
- ・インテリアの照明を白色LEDで統一し、すっきりとした印象を創出。
- ・シフトノブ周辺へのダウンライト、および前後席への足元照明を採用し、夜間でも室内の広がりを感じられる心地よいインテリア空間を演出。

■「マツダ CX-8」のメーカー希望小売価格(消費税込)は以下のとおり

(※写真掲載のモデル)

機種名	駆動	エンジン	変速機	メーカー希望 小売価格 (消費税込)	JC08 モード <sup>8</sup> 燃費 (km/L) <sup>8</sup>	WLTCモード燃費(km/L) <sup>8</sup>			減税 レベル <sup>9</sup>  取得税/ 重量税							
						市街地モード (WLTC-L)	郊外モード (WLTC-M)	高速道路モード (WLTC-H)								
25S	2WD (FF)	SKYACTIV- G 2.5	SKYACTIV- DRIVE (6EC-AT)	2,894,400 円	-	12.4	9.8	12.6	13.9	対象外/ 一部 <sup>10,11</sup> 本則税率 適用						
25S PROACTIVE				3,256,200 円	13.4 <sup>10</sup>											
25S L Package				3,758,400 円												
25T PROACTIVE	4WD	SKYACTIV- G 2.5T		3,742,200 円	12.0 <sup>11</sup>	11.6	8.4	11.7	13.8							
25T L Package				4,244,400 円												
XD	4WD	SKYACTIV- D 2.2		3,607,200 円	-	-	15.4	12.5	15.3		17.5	免税/ 免税				
XD PROACTIVE	2WD (FF)			3,693,600 円									15.8	12.7	15.7	18.0
	4WD			3,925,800 円												
XD L Package <sup>**</sup>	2WD (FF)			4,228,200 円									15.8	12.7	15.7	18.0
	4WD			4,460,400 円												

- 上記価格には保険料、税金(消費税を除く)は含まれていません。また、購入時にリサイクル料金 13,770 円が別途必要です。
- 特別塗装色「ソウルレッドクリスタルメタリック」を選択した場合は、75,600 円高(消費税込)。
- 特別塗装色「マシニンググレープレミアムメタリック」を選択した場合は、54,000 円高(消費税込)。
- 特別塗装色「スノーブレイクホワイトパールマイカ」を選択した場合は、32,400 円高(消費税込)。

以上

\*1 2017年9月14日の予約開始~2018年9月14日時点、30,383台。(マツダ調べ)  
 \*2 最高出力 169kW<230PS>/4,250rpm、最大トルク 420N・m<42.8kgf・m>/2,000 rpm  
 指定燃料: 無鉛レギュラーガソリン  
 \*3 最高出力 140kW<190PS>/6,000rpm、最大トルク 252N・m<25.7kgf・m>/4,000 rpm  
 指定燃料: 無鉛レギュラーガソリン  
 CX-8用「SKYACTIV-G 2.5」には、CX-5・アテンザ等で採用の気筒休止機能は設定なし  
 \*4 全車に標準設定  
 \*5 Apple CarPlayは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
 CarPlayを使用するためにはUSBケーブルが必要です。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。  
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>  
 \*6 Android, Android Autoは、Google LLCの登録商標です。Android Autoを使用するためにはUSBケーブルが必要です。  
 対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。  
<https://support.google.com/androidauto>  
 \*7 17インチアルミホイールの塗装を、ダークシルバーからグレーメタリックに変更(形状変更なし)  
 19インチアルミホイールのシルバー塗装を、より高輝度なシルバーに変更(形状変更なし)  
 19インチアルミホイールの高輝度塗装を、よりダークな色味の高輝度塗装に変更(形状変更なし)

- \*8 JC08モード燃費およびWLTCモード燃費は国土交通省審査値で、燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用状況(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。  
WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。  
市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。  
郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。  
高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
- \*9 環境対応車普及促進税制による減税措置。(取得税の減税は平成31年3月31日まで、重量税の減税は平成31年4月30日までに新規登録した場合。これ以降に新規登録した場合の減税レベルについては、販売店担当者にご確認下さい)
- \*10 7人乗りかつルーフレール装着車
- \*11 ルーフレール装着車